

僕たちの仕事日記



大変よ！
利用者さんが最近、
家の中で転んでるんだって！

今回はどんな提案をしてくれるのかな？
では、さっそく覗いてみましょう！

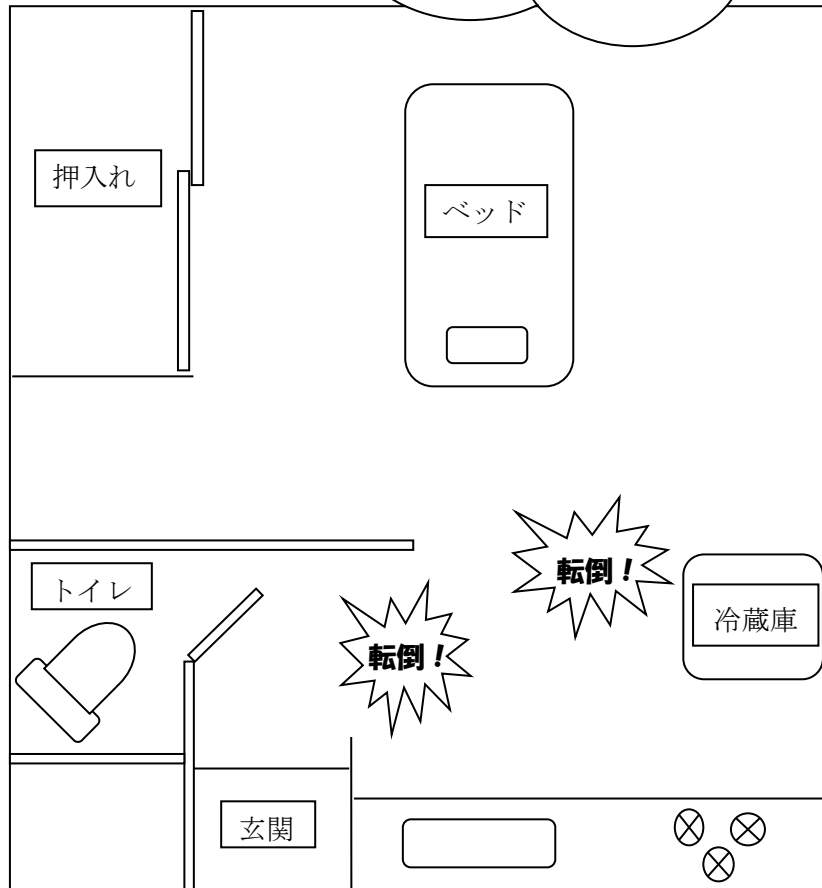
ケース7：

「転ばないようにしたい・・・」

～パーキンソンのケース～



ん～、
パーキンソンの方の歩行は特徴が
あるので難しいぞ・・・。
今までは壁伝いに歩いて行けて
いたんだけど・・・。
まずは現状の確認を試みよう。



おやおや、トイレや台所へ行くときに
転んでいるようだなあ。
部屋には手すりも付いていないようだ。



賃貸アパートなので住宅改修も
できないのか。
古いアパートだから
壁や天井も造りが弱いな。

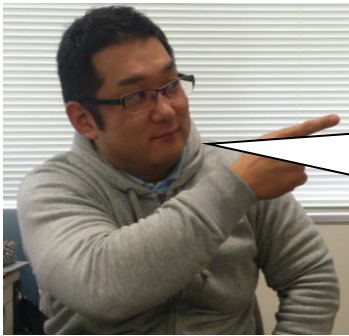
ん～、困ったなあ・・・。

おやおや～、
いつも楽しくないわね～。

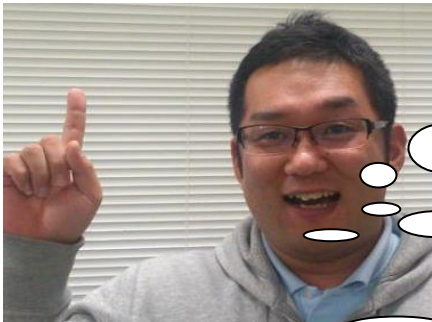
そんなときは基本に戻って、
利用者さんの病気の特性を
思い出してみたら？



さいわいちゃん



そ、それだ！
病気の特性と利用者さんの状態を
照らし合わせれば、良い方法が見つかる
かも知れない！
ありがとう、さいわいちゃん！



パーキンソンは、

- ① 前傾姿勢でバランスを崩しやすい。
- ② 小刻み歩行で回転動作が難しい。
- ③ 最初の一步が出づらい。

この方もほぼ同じ症状だな。
転んでしまったことで、
歩行の不安も抱えているようだ。

よーし、
バランス保持と方向指示を中心に考えてみよう！

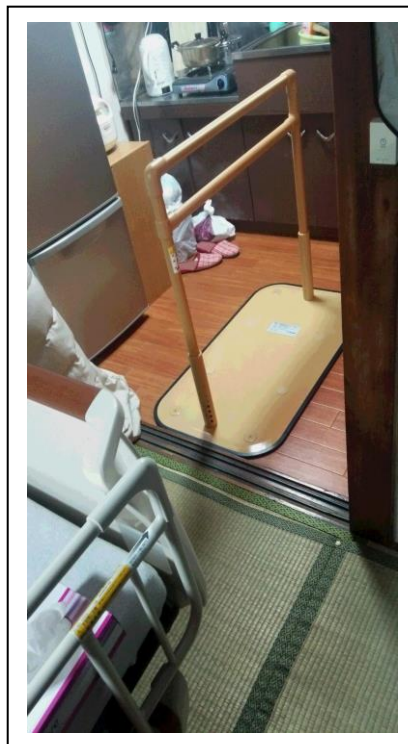
あらら、
手すりの置いてある位置が変わって
いるわね～。
普通は壁に沿って設置するんじゃ
ないのかな～？



写真①



写真②



写真③

バランスが取りやすい
ように高さを調整して、
なるべく連続的になる
ように設置したよ。

トイレと台所方向に視線
が向けられて、方向転換
のときに視界に手すりが
入りやすい位置に設置し
たよ。

ベッドの位置を
移動して、手すり
代わりになるよう
に工夫してみたよ。





よ～し、出来上がったぞ。
早速、ご本人に歩いてみてもらおう！

ベッドからの移動は、
柵やボードにつかまって
上手に歩行できているぞ。

写真③

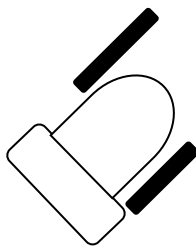


よし。
手すりにつかまって
方向転換することが
できた。

写真②

行きたい方向
を確認して、
バランスよく
歩いているぞ。

写真①



手すりにつかまって
トイレに座ることが
できた。



動作はゆっくりだけど、バランスよく
歩いているな。
方向転換や回転の動作が少し大変そう
だけど、転ばずにトイレへ行くことが
できたぞ。
よし、後日モニタリングをしてみよう！



先日はどうもありがとうございました。
その後はいかがですか？



こちらこそありがとうございました。
おかげさまで転ぶこともなくなりました。
本人も自分でトイレに行けるようになった
と喜んでいます。

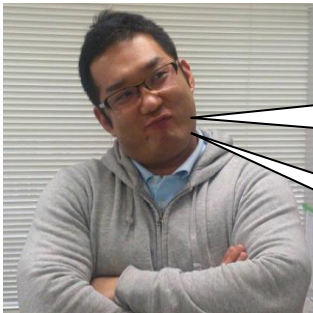


妹様

あら～、
今回も大変喜ばれているようね。
やったじゃない！



さいわいちゃん



「さいわいちゃん」、
パーキンソン病は進行する
病気だから、
今回で終わりではないんだよ。

これからも状態の把握をしながら、
変化にともなって住環境の整備を
しないとね。



さいわいちゃん

そうか～。
利用者さんの状態に合った
住環境作りが必要なのね。

これからも
がんばってね！！



僕たちの仕事日記
おわり